

バリ通信



2207号

タイヤの空気圧不足で年間だと2万円以上の損？

ガソリン代が高止まりしてますよねえ、まあありとあらゆる物価が上がっているのですが、簡単に出来る節約方法があればやらない手はありません。

JAFが恒例の燃費調査で車の空気圧不足と燃費の関係のテストをしていた記事からの抜粋ですが、テストのやり方は同じ車の車を3台用意してタイヤも同じサイズと同じ銘柄で、テスト車両の空気圧を適正値と適正から30%減、適正から60%減としてテストしたらいいです。運転手の運転のクセとかあるから40分ごとにテスト車を乗り換えさせてテストしたらいいので、なかなか正確ではないかと。

全3回のテストで適正値の車は燃費がリッター13キロ、30%減の車がリッター12.4キロ、60%減の車だとリッター11.4キロだったらしいです。という事は、年間走行距離が1万5千キロの場合、リッター165円で計算すると、適正値が19万4100円のガソリン代、これに対して30%減だと19万9千650円だから9千240円余分に出費、60%減だと21万7千140円で年間だと2万6千730円も余分に出費となりますので、FC今治のゴール裏席・年間シーズンチケット二人分とほぼ同等になるので、車検から車検までの2年間、タイヤの空気圧なんか気にしたこと無エぞという方はコマメな空気圧調整を心掛

バリ通信は
過去に

(有)FORZA
愛媛日産自動車(株) 勤務時代
公益社団法人 今治青年会議所
今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

けをお勧め致します。セルフスタンドでもインターホンで『空気圧調整お願いします』とお願いすればやって貰えますよ。

燃費は勿論ですが、空気圧が低すぎると偏摩耗で角が早く擦り減るのと、表面がヒビ割れしやすくなり、タイヤの寿命を縮めますし、何よりもパンクどころかバーストして事故の原因にもなりますのでご注意ください。

あと各種フィルター類を交換されていない方は、目詰まりで燃費の悪化とエンジン不調を招きますので、車検や点検の記録簿を見て交換した事が無いようでしたら交換をお勧め致します。買取りをした車両の記録簿を見ても、エンジンオイルとワイパーゴムしか交換してないんじゃないの？と思われる車も結構あります。。。

ずっと交換していないエンジンのエアフィルターを見たらか汚くてビックリしますよ。こんな息苦しい思いをさせてゴメンね、つて愛車に謝りたくなると思いますよ。あとエアコンフィルターも交換履歴が無い場合は見てみてください、ホコリは勿論ですが虫やゴミがビッシリで『こんな汚いフィルターを通った空気を自分は吸っていたのか？』と恐ろしくなります(苦笑)

アイドリングストップ付き車両は燃費が良い？

10年くらい前に勃発した低燃費戦争（ミライース発売がきっかけ）と環境意識から、信号待ちなどで自動でエンジンがストップする『アイドリングストップ機能』が殆どの乗用車で標準化されましたよね、確かに有る車と無い車では同じ車両でもリッターあたり0.250・3kmは燃費が向上していたので、少しでも燃費を良くする為と、環境の為にアイドリング時の排気ガス削減のためには凄く有効です。

ですが・・・アイドリングストップ用のバッテリーは普通のバッテリーの1.5倍の価格、そして交換頻度が2倍、つまりバッテリーのランニングコストが3倍となるので、燃費が少々良くても結局は高くつくのでユーザーの不満度が高く、最近はいドリング時の排気ガスを減らす技術を高めてアイドリングストップ機能を無くした車種も出ています。

ちなみに、アイドリングストップ機能付きの場合、時速12513kmくらいでブレーキを踏んでいるとエンジンが止まるから、ギョッとしてブレーキが効き過ぎて同乗者の頭が揺れる、いわゆる『カクンブレーキ』になってしまい車酔いの原因ともなりますので、これが嫌な人はエンジン始動の度にアイドリングストップ機能OFFボタンを押す事をお勧めしています。

『伊予決戦』を観てきました！

FC今治 vs 愛媛FC の愛媛ダービーマッチが『伊予決戦』と名付けられ、リーグ戦で初めて行われました。公式戦という意味では昨年の天皇杯で対戦して、当時J2だった愛媛FCにJ3のFC今治が勝利したのですが、リーグ戦では史上初です。本来ならFC今治がJ2へ昇格して、J2でダービーマッチを行いたかったところではあります・・・

当日はあいにくの雨、行こうかどうしようか悩みましたが、ファンにとっては歴史的一戦、やはり生で観ておきたいという気持ちで上回り、ポンチョと長靴の万全の雨対策で観戦しました。

あいにくの天気にも拘らずスタンドは満員、愛媛サポーターは普段のホームゲームより多いのではと思えるくらいオレンジ色でゴール裏を染めておりました。試合展開はと言いますと、前節の試合でミスから2失点したFC今治に対して、立ち上がりから猛然とプレッシャーを掛け続け、シュートがゴールポスト直撃するなど、序盤はすっかり愛媛FCペース、近くに座っていたマダム達が『ずっとやられっぱなしやねえ・・・』と心配そうに言うていたけど、全然知らない人なので直接は言わず、一緒に観に行っていた友人に『こんな猛プレッシャーがずっと続くわけがない、出来るチームならもっと上の順位におる、ここを無失点で乗り切れば流れは変わるはず』と話していました、マダム達にも聞こえる様に（笑）、20分過ぎから愛媛FCの選手たちの脚が止まり始めプレッシャーは弱まり、こぼれ球も今治側へ増えて来てすっかりFC今治ペース、そして前半終了間際にコーナーキックのこぼれ球を安藤選手が押し込み先制、後半32分には成長著しい近藤選手（今治出身）が目の覚めるようなシュートを叩き込み2対0、FC今治の選手たちは最後まで全力で走り続け、愛媛FCにプレッシャーを与え続けていましたね、本当に良い試合でした。やっぱスタジアムでの観戦は良いですね！

チームは波に乗り切れず上位に食い込めていませんが、リーグ戦はまだ折り返し地点、まだまだこれからです！まだ観に行つたことがないという方は、ぜひ観に行ってみてください！